

### ふくしイベント開催

福祉部

(ふくし相談会・シルバーゲーム体験)

10月26日(土) 昨年までの「ふくしのつどい」を「ふくしイベント」とタイトル・内容を改めて開催、今回より「ふくし相談会・シルバーゲーム体験」を実施しました。ふくし相談会では、家族・家・生活等の相談を受けて適切なアドバイスを行い、また生きがい援助の向上につながる目的で各種ゲームの体験をしていただきました。ふくし相談会には2組、ゲーム体験には25名の方に参加いただきました。



スティックカーリング 輪投げ 的当て



ふくし相談会

### 日立市社会福祉協議会 会長顕彰受賞

11月12日(火)「令和6年度日立市社会福祉協議会のふくしのつどい」に於いて、地域福祉活動に貢献された方に贈られる「福祉功労者顕彰」の表彰式がありました。大沼学区から、福祉部部長の「沼田公夫氏」が、日頃の福祉活動の功績が認められ表彰されました。今後も引き続き、大沼学区内の福祉活動にご尽力をお願い致します。

### 第26回 大沼歴史探訪

文化部

#### 魅力再発見ウォーク

10月27日(日)江戸時代などに建立された名所・旧跡を訪ねる「魅力再発見ウォーク」を開催しました。当日は晴天に恵まれ、12名が参加し、地元の名所・旧跡をめぐる感動を新たにしました。  
(コース紹介) 金沢弁天公園(厳島神社)→大沼海防陣屋跡→大沼松苗植樹記念碑→大沼川分水路→横山家墓碑→諏訪森公園→延命地藏尊→大沼交流センター戻り



厳島神社(金沢弁天公園) 延命地藏尊

#### 主な事業計画 (令和7年1月~3月)

事業名	日程	場所
健康体操教室	1/6(月)~2/17(月)	東金沢体育館
ボウリング大会	1/18(土)	日立ボウルクレーン
地区懇談会	2/9(日)	大沼交流センター他
教養講座	2/21(金)	大沼交流センター
役員会	2/23(日), 3/16(日)	大沼交流センター

### 親子ふれあい教室開催

青少年育成部

10月25日(金)大沼交流センターで「親子ふれあい教室」を開催しました。今回は4組の親子が参加しました。リズム体操、輪くぐり、読み聞かせ等、どの親子も元気な笑顔がみられ、楽しい思い出をつくることができました。



### スポーツ郷土かるた大会開催

11月16日(土) 東金沢体育館で「スポーツ郷土かるた大会」を開催しました。競技は、今回参加した1年生から6年生までの9名が3回戦までを戦い順位を決めました。子どもたちは、体育館内をかるた探して駆けまわりながら、熱気あふれる楽しい時間を過ごしました。



### 「まちのコイン」で体験しよう!

まちのコインは、人とつながるコミュニティ通貨です。市内のスポット数も224カ所になり、ますます「あげる体験」スポットが増えてきました。大沼交流センターでは下記の体験を継続実施中です。ぜひ足を運んでいただきゲットして楽しんでください。

1	花の種	100タッチ(センニチコウ・ヒマワリ(大)他)
2	花の苗	100タッチ(ヒメシャラ・ツゲ)
3	文庫本	100タッチ(31冊)
4	紫陽花苗	200タッチ(3種類(A・B・H))

### 編集後記

令和6年は、元旦から能登地方で大きな地震災害があり大変な年のスタートとなりました。一方明るい話題としては、フランスでオリンピックが開催され、日本選手の大活躍が多くみられました。さらにMLBドジャースが、ワールドシリーズで優勝し、腕のリハビリ中だった大谷選手は、3度目のMVPを獲得しました。あっぱれという言葉でしか表現できない活躍は、日本中の誰もが感動をもち勇気づけられました。大沼学区コミュニティ推進会の主な事業の写真を2ページに掲載しました。どんな事があったのか皆さんに振り返ってもらえると嬉しいです。またそのシーンで、笑顔で撮影に応じていただいた皆様すべてに感謝申し上げます。  
今年も皆様に親しまれる広報紙をめざしますので、1年間よろしくお願い致します。

全住民の参加で  
住み良い地域を!  
**広報**  
第 206 号



発行: 大沼学区コミュニティ推進会  
責任者: 佐藤 忠良  
編集: 企画 総務部  
住所: 日立市東金沢町5-7-1  
大沼交流センター内  
TEL・FAX (35) 8831



## 謹賀新年

撮影場所: 大洗 神磯の鳥居 大沼学区コミュニティ推進会役員一同

巳は十二支の6番目で、古くから「豊穡神・天候神」として信仰され、不老長寿や強い生命力につながる縁起のいい動物とされ神の使いとして崇められてきました。2025年は、これまでの努力や準備が実を結び始める時期を示唆しています。今年は焦らず粘り強く自分のペースで着実に前進し、望む結果をつかむ年にしたいものです。

新年明けましておめでとうございます。皆様におかれましてはご家族お揃いで、健やかな明るい新年を迎えられたこと、お慶び申し上げます。  
昨年は、大沼学区としましては、学区最大のイベント大沼まつりが雨のため、体育館とセンター屋内での開催となってしまいました。それでも雨にも拘わらず多くの皆さんが来場し楽しんでいただきました。しかしながら、11月2日に予定しました防災訓練は、雨のため中止を余儀なくされました。防災訓練が中止になったのは初めてであり大変残念でした。日立市の新たな行事となりましたシーサイドマラソンでは、55名の方にボランティアとして、走路の観客整理に協力いただきました。また沿道では多くの皆さんがランナーへ声援を送っていただきました。各専門部も創意工夫をしながら各種の行事や環境美化活動、防犯活動、教養・教育活動などを積極的に行ってまいりました。  
明けた令和7年は、ウクライナ・中東などの戦争や多くの国の政情不安、そして国内では与党の過半数割れの政権運営や物価高等々、不安定な世情が続きます。  
巳年は復活と再生、新しいことが始まる年、実を結ぶそして知恵を象徴する年との意味があるとのこと。コミュニティ活動も、先人の知恵に学びながら、新しい独創的な取り組みを織り交ぜながら、地域の皆さんと一体となって進める年としたいと思います。明るく安心で安全な地域づくりへ向けて、役員一同全力で取り組む年にしていきたいと思っております。  
本年もよろしくお願い申し上げます。 大沼学区コミュニティ推進会 会長 佐藤忠良

### ひたちシーサイドマラソン2024 で熱い声援

日立市市制施行85周年を記念した初のフルマラソン大会「ひたちシーサイドマラソン2024」が、11月17日(日)開催されました。大会当日朝からの雨はスタート後にやみ、次第に気温が上昇し、11月としては異例の暑さとなりました。大沼学区は、南は南部消防署から北は河原子町セブンイレブンまでのBRTバス路線コース21カ所に、55名のボランティアを配置しました。この区間は大みか駅からアップダウンの多いコースで、ランナーにとってはマラソン後半のきついコースでした。日立市初のフルマラソンに、沿道には大勢の市民が駆けつけ、通過するランナー全員に、精いっぱい熱い声援をおくりました。ご声援いただきました皆様ありがとうございました。



トップランナー(大沼団地付近) ゲストランナー(猫ひろしさん 左端) 市民応援・ボランティア 大沼小南側 水木からの上り坂付近

### ひたちくさゼロ大作戦・フォトコンテスト

日立市では令和5年より9月30日を「くさゼロの日」として市民、企業、行政が一体となって地域の草刈りやゴミ拾いなど環境活動の日として取り組んでいます。当学区でも、児童公園の草刈り・整備、河川付近の除草、スポGOMIでのゴミ拾いなどを行っています。この活動に合わせ、市内コミュニティの取り組みの様子を伝える「くさゼロ・フォトコンテスト」が実施され、大沼学区コミュニティ推進会からも出展しました。結果は6位でしたが、これまで多くの方に参加いただき感謝申し上げます。  
今後も引き続き自分の住む地域の環境美化活動を通して、住みよききれいな街づくりにご協力をお願い致します。



### 花いっぱいの花壇を整備

環境美化部

環境美化部では、大沼学区の花いっぱい運動を定着する目的で、海端団地内の「ぶんめん幼児公園」の花壇づくりを、3月から始め定植活動を行って参りました。最初に、①砂場土の入れ替え、②グラジオラス苗購入・定植、③サルビア・ひまわり苗定植と、夏の暑さに負けないよう水まきをかかさずやり、行き交う人の目を楽しませております。

今後もこの活動を継続し、コミュニケーションの場として提供して参ります。



### 中の沢公園 除草と花壇を整備

10/22(火) 中の沢公園の除草と花壇の整備を行いました。まだ暑さが厳しい中での作業でしたが、11名の方にご協力いただき公園内の除草ならびに花壇内の整備、またサルビアの花の植え付けを行いました。今後も、この公園を憩いの場としてご活用いただけるよう継続し整備して参ります。



## 令和6年 一年を振り返って 大沼学区コミュニティ推進会の主な事業

昨年一年 ご参加、ご協力ありがとうございました。



新春ボウリング大会

さくらふれあいお楽しみ会

大沼学区コミュニティ推進会総会

地区懇談会



健康体操教室



大沼音楽祭



河川清掃



グラウンドゴルフ大会



避難所開設訓練



スポーツ郷土かるた大会



スポGOMI in 大沼



普通救命講習会



防災部研修会



日立市一斉ラジオ体操



大沼学区魅力再発見ウォーク



子ども会議



大沼まつり



ひたちシーサイドマラソン2024

### 第5回 大沼音楽祭開催

生涯学習部

10月26日(土)東金沢体育館で、第5回大沼音楽祭を開催、125名の来場者を迎え午後のひとときを楽しみました。今回より「尺八の会」並びに「ポップシンガーズ・カオーレ」のチームが加わり、音楽祭も充実を増してきました。また来場者からのアンケートを反映してみんなで楽しめる工夫を織り交ぜながらの音楽祭でした。

出演者	主な演奏曲目
日立マンドリンクラブ	北の宿から・精霊流し・百万本のバラ・芭蕉布 他
フルートアンサンブル	銀色の道・テネシ-ワルツ・月の砂漠・さとうきび畑 他
尺八の会	竹田の子守唄・吾妻の曲
ポップシンガーズ・カオーレ	勝手にしやがれ・ヘッドライトテラライト 他
ウクレレフレンズ	小さな竹の橋で・恋はみずいろ・思い出の渚 他
武田康秀テナーサクソ	イパネマの娘・異邦人・雪が降る・川の流れのように 他



日立マンドリンクラブ



フルートアンサンブル フラウティ

尺八の会

ポップシンガーズ・カオーレ

ウクレレフレンズ

武田康秀(テナーサクソ)

### 教養講座開催 (県政出前講座)

11月15日(金)「茨城県県政出前講座」に20名が参加し聴講しました。

当日は『茨城のダム』と題し、ダムの各種目的や種類などの紹介を主に講演いただきました。講師は、茨城県土木部河川課宮永室長補佐並びに小室様、倉持様にお願しました。講演は、「貯水や水防災目的のダム」並びに「土砂災害や土石流対応の砂防ダム」の紹介の2部構成で行われました。「貯水や水防災目的のダム」では、ダムの立地条件に対応した形状や構造、更に雨量に対する貯水量の管理等の紹介がありました。最後に県内の主なダムの全景写真を見て、改めてダムの偉大な佇まいを知ることができました。砂防ダムでは、土砂崩れや土石流による災害の記録ビデオの紹介がありました。災害に対しては日頃の備えとして、「地域のハザードマップ」が有効であること、さらに「身近にある小川(2級河川)」でも大きな災害に通じる可能性があるとのことでした。砂防ダムは、山間部にあり見る機会が無いため、常陸大宮や常陸太田の山中にある「砂防ダムや建設中の写真」の紹介がありました。

参加者もダムの重要性や災害に対し改めて考える機会になったと思います。質疑応答でダムの寿命の問いに対し、補修しながら100年との回答でした。

管轄事務所	ダム名(完成年)
茨城県のダム	水戸土木事務所管内 藤井川ダム(昭和52年改造・多目的ダム)、飯田ダム(平成4年)
	常陸太田工事事務所管内 竜神ダム(昭和54年)
	高萩工事事務所管内 水沼ダム(昭和41年・多目的ダム)、小山ダム(平成17年)、花貫ダム(昭和48年)、十王ダム(平成6年)

### 50周年記念事業実施計画について

1975年(昭和50年7月)に「日立市民運動推進連絡協議会(平成元年に日立市コミュニティ推進協議会と改称)」が発足し、2025年(令和7年7月)に、50周年を迎えます。

これを記念して、大沼学区コミュニティ推進会として、これまでの発展に尽力された関係者の労をねぎらうため、記念事業を計画し、併せて50周年記念誌も発行する予定です。

今後の予定としては、①開催時期、②記念事業内容、③記念誌構成 等を検討して参ります。

後日、記念事業実施内容の骨子が纏りましたらお知らせ致します。